

三重教務所通信

2022



8月号



発行人:三重教務所長 安田 雅
〒511-0073 桑名市北寺町 47 教務所開所時間 平日 9:00~17:00
☎:0594-21-8000 FAX:0594-21-8010
✉ 三重教務所 E-mail mie@higashihonganji.or.jp
桑名別院本統寺・三重教区HPアドレス <http://mie-betsuin.com/>



○『三重教報』(第84号)について

本年度の『三重教報』(第84号)を発行しましたので、各寺院へ1冊同封します。

この『三重教報』は、所長巡回(組会・組門徒会)時の説明資料となりますので、お目通しいただき、教務所長巡回時に必ずご持参ください。

なお、組門徒会員分については、巡回当日、職員が会所寺院へお持ちします。

○2021年度宗派経常費及び三重教区費収納御礼

厳しい経済状況の中、2021年度宗派経常費御依頼及び三重教区費をご収納いただき、全ての寺院のご完納を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

・2021年度宗派経常費御依頼額	90,730,000円	
収納額	100,973,300円	(111.3%)
・2021年度三重教区費御依頼額	9,000,000円	
収納額	9,067,600円	

○2022年度宗派経常費及び三重教区費の勧募のお願い

新年度の宗派経常費及び三重教区費について下記のとおりご依頼させていただきます。今年度もご完納に向けて勧募奨励をお願いいたします。

・2022年度宗派経常費御依頼額	95,710,000円
・2022年度三重教区費御依頼額	9,000,000円

なお、各御寺院におかれましては、何卒、早期にご完納くださいますようお願い申し上げます。

【早期完納扱】 2022年9月30日(金)まで

【年未完納扱】 2023年1月20日(金)まで

○宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃懇志金収納御礼及び懇志金勧募のお願い

慶讃懇志金については、4年間(2019年度~2022年度)の募財期間となりますが、2022年6月30日現在で下記のとおりご納金を賜っております。2022年度においても引き続きご完納に向けて、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

・慶讃懇志金4ヵ年度総御依頼額	56,180,000円	
収納額	50,140,400円	(89.2%)
2022年度御依頼額	13,870,000円	

○慶讃法要「三重教区お待ち受け大会」チラシ、ポスター及び入場整理券について

このたび、宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要「三重教区お待ち受け大会」開催にあたり、先般4月末に作成したチラシに引き続き第2回目の広報チラシを作成いたしました。

今回のチラシは、このたびの大会をできるだけ多くの方にご参加いただきたいとの願いから、第3回門徒戸数調査における各寺院の門徒指数分を本通信に同封し送付しますので、ご門徒へお渡しください。

なお、会場（柿安シティホール）は人数の制限があることから、当日YouTubeでライブ配信をします。チラシには、そのQRコードを掲載していますので、インターネットによるご参加をお勧めくださいますようお願いいたします。

また、先般開催の正副組長会において、組内寺院×3枚分の入場整理券を正副組長へお渡ししていますので、会場での参加についてもご配慮くださいますようお願いいたします。

ポスターにつきましては、2部送付します。これは、先般4月末の同通信に同封したものと同様ですが、日焼けなどで傷むことも考慮し、改めて送付しますので、掲示いただき周知のほどよろしくようお願いいたします。

帰敬式受式者募集中です！！

来る10月8日に開催する慶讃法要「三重教区お待ち受け大会」において、午前中、桑名別院において帰敬式を執行します。

執行者には、初めて大谷裕鍵役（新門）が来院されます。

先月7月1日より帰敬式受式者の募集を開始いたしましたが、まだ余裕がありますので、この機会にぜひ帰敬式の受式をご門徒方に奨励くださいますようお願い申し上げます。

日時 2022年10月8日（土）1回目 9:00~10:00
2回目 10:30~11:30

執行者 おおたに ゆう 大谷 裕 鍵役（新門）

申込 2022年7月1日（金）から
8月31日（水）まで

※ 詳細は、三重教区・桑名別院ホームページ
：<https://mie-betsuin.com/> を参照ください。



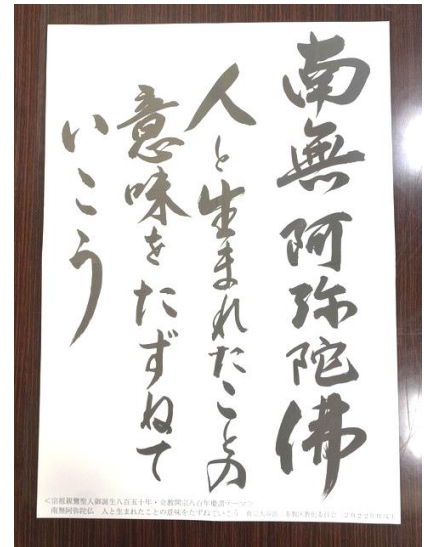
大谷裕新門による剃刀の儀

○法語ポスターについて(慶讃事業)

先月から5カ月にわたり毎月1種類ずつ同通信に同封しています法語ポスターですが、今月は、慶讃テーマでもある「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」です。

この言葉は、来る10月8日開催の「三重教区お待ち受け大会」においてもテーマを深めてまいります。

是非、本堂や掲示板に貼っていただき、ご活用ください。
なお、筆耕は、花山孝介氏(員弁組遍崇寺住職)です。



子ども会開設サポート通信

子ども会の疑問・質問 Q&A



子ども会開設の
お手伝いさせていただきます!!

Q. 兼職をしていたり、土日は法務が忙しいので、子ども会を開催することが難しいのですが・・・

A. 子どもたちが休みの日曜日に子ども会をするのは、法務が忙しくてできない方が多いかもしれません。

日曜日にできなくても、学校の長期休みの期間(夏休みなど)にお勤めの練習や夏休みの宿題をしたり、平日の夕方に境内を開放して遊んでもらうといった、それほど負担なくできることからはじめてみるのはいかがでしょうか? また他のお寺と協力してやる方法もあります。忙しくてもいろんな工夫をすることで、子どもたちと関わる場をもつことができますよ!



 教務所では、絵本や紙芝居、児連のゲームグッズなど、夏休みの子ども会やお勤め練習会などに貸出しすることができますので、どうぞご利用ください! 

○ 着任挨拶

このたび、7月1日付で三重教区駐在教導を拝命しました藤井晃世と申します。自坊は能登教区であります。また前任地は、首都圏教化推進本部（東京・真宗会館）で一般市民教化・離郷門徒教化事業に従事しておりました。

私は、教区駐在教導の職務に当たるのは初めてですので、皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、精一杯努めて参りますので、ご指導ご鞭撻をいただきますよう何卒宜しく願いいたします。



教区駐在教導 藤井 晃世
ふじい こうせい

7月のテレホン法話

8月 1日～15日 …竜田 剛雄 氏（中勢2組 安樂寺住職）

8月16日～31日 …柴田 徹 氏（四日市組 歴明寺門徒）

心をひらく

24時間 いつでも どこでも テレホン法話
☎ (0594) 23-6191

【敬 弔】 生前のご功勞を深謝し謹んで哀悼の意を表します。

伊賀組 淨蓮寺 住 職 川口 昭（2022年7月14日寂）

三講組 林證寺 前住職 服部 了海（2022年7月17日寂）

桑名組 立勝寺 前坊守 岡田とみ子（2022年7月20日寂）

（敬称略）

教務所の事務休暇についてのお知らせ

2022年8月12日（金）～16日（火）を夏季事務休暇とさせていただきます。

緊急連絡先 主事（華岡） TEL (090) 8526 - 8564

東海連区野球大会について(三重当番)

期日：10月26日(水)

※今年度、東海連区野球大会を三重当番にて開催します。

つきましては、ぜひプレーヤーとして、またスタッフとして是非ともご参加くださいますようお願いいたします。(問い合わせは教務所まで)

当日は、三重教務所事務休止とさせていただきますので、ご承知おきください。

Dialogue (ダイアログ・対話) — 教区教化委員会報告 —

○ 特伝推進本部

- ・7月2日、長島組第4回本講座(講師：芳岡恵基氏、補導：大橋宏雄氏)が善明寺にて開催。次回は9月10日(土)～11日(日)の真宗本廟研修。
- ・7月6日、特伝本部定例会議をオンライン併用で開催。『第12次特伝実施要項』の最終協議。
- ・7月10日、四日市組第4回本講座(講師：森 英雄氏、補導：西寺真也氏)が本誓寺にて開催。次回は9月18日(日)於：桑名別院。

○ 教区坊守会

- ・7月5日(火)役員会を開催した。内容は委員会と総会についての打合せ、また、総会の資料送付作業を行った。
- ・7月19日(火)午前中に委員会を開催した。内容は、総会の議案審議、東海連区坊守研修会、坊守講座の役割分担等。また、今年度の「真宗門徒の集い」の会場について協議した。先般研修会で使用した「柿安シティホール」は、椅子席なのでご門徒を誘いやすかったという声が上がったが、研修は別院で行い、お参りしてもらった方がいいのではないかという意見も出たため、今後コロナの状況を見据えながら決定する。次に、次期組坊守会委員の選出については、10月21日までに報告いただき、今年の別院報恩講は、新委員と共に加勢を行い業務の引継ぎを行う。さらに、10月8日開催の「教区お待ち受け大会」については、坊守会委員が主に帰敬式受付を担当するが、他にスタッフが足りない業務があるので、帰敬式受付終了後、その業務についても担当いただく旨、確認した。(業務内容については後日。)

午後からは3年ぶりに対面での総会を行った。記念講演は海野真人氏(中勢2組法因寺)で、慶讃法要テーマ「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」についてお話いただいた。その後総会を行い、4件の議案審議は全て全会一致で承認された。

蝉は春・秋を知らない だから今が夏だと知らない

曇鸞大師

晴耕雨読（教務所員から）

書記：曲 千那都

コロナ以前はよく海外旅行に行きました。昔から海外の文化に興味があり、大学では国際文化を専攻していましたし、現地に住む人たちの普段の生活に触れるのが好きで、チャンスがあれば海外に縁のある友人についていき、お世話になることも多くありました。

最も印象深いのはオセアニアのフィジー共和国での一か月です。小さな国ですが、暖かい気候にきれいな海、幸福度第1位といわれるだけあって現地の人たちはとてもフレンドリーで、道で会うと「ブラ！（こんにちは）」と日本人の私にも必ず声をかけてくれます。フィジー人とインド人が混在する国ですが、昔イギリスの植民地だったこともあり、共通語に英語を話します。

私は滞在中、インド人のホストファミリーにお世話になりました。今でも忘れないのがホストファミリーのお母さんが作ってくれるご飯です。インド人のお家なので毎日カレーが出てきましたが、毎回スパイスを擦り混ぜるところから作り始めるのでとてもスパイシーでどれも食べたことがないくらいおいしかったです。ただ、食べるもののほとんどが辛く味付けされていましたが、食事中に出されたヨーグルトが辛くて、なぜか中から野菜の切れ端が出てきたのがなんだったのか未だに分かりません…。

ぜひフィジーは旅行におすすめしたい国ですが、一つ注意しなければならないのがフィジーの日差しです。実はフィジーの紫外線量は日本の7倍近いといわれ、日本の日差しとは比べ物になりません。当時私は日焼け止めも塗らず、海で3時間ほど遊んでいました（当時も肌を焼きたかったのでわざと塗らなかったのです）。その日の夕方、体中焼けるように痛く、体中が熱をもち、一晩中眠ることができませんでした。痛みで脱衣やシャワーもままならないまま我慢ができなくなって病院に駆け込むと「火傷」でした。飲み薬・塗り薬をわたされ、先生に注意を受け、外に出るときは日傘をさす生活が2週間は続きました。旅先ではあまり調子にのりすぎてはけませんね。



↑火傷の跡がくっきりと残る。

カレーの食べ過ぎで4キロほど太っていました。



日	曜	行事内容
1	月	仏青学習会 13:30- / 真宗教学学会役員会 17:00-
2	火	
3	水	お待ち受け大会本部主任会議及び広報部会 13:30-
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	所長巡回＝南勢2組(組会、組門徒会合同 14:00-)
8	月	所長巡回＝三講組(組会 10:00- / 組門徒会 16:00-) / 所長巡回＝桑名組一部 14:00-
9	火	
10	水	
11	木	教務所夏期事務休暇(～16日まで)
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	福島プロジェクト(～20日まで)
17	水	
18	木	同朋ジュニア大会(～19日まで)
19	金	特伝本部会議 13:30-
20	土	所長巡回＝三重組(組役員にて 15:00-)
21	日	
22	月	所長巡回＝四日市組(組会 16:00-)
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	所長巡回＝四日市組(組門徒会 10:30-) / 合唱団「ひかり」練習 13:00-
27	土	所長巡回＝員弁組(組門徒会 10:00-/組会 13:00-) / 所長巡回＝桑名組2部(組会 16:00-)
28	日	
29	月	坊守会役員会 13:30-
30	火	
31	水	

① ご坊さんだより ② 『三重教報』(寺院のみ)③法語ポスター ④お待ち受け大会ポスター(寺院のみ2枚)及びチラシ(各寺門徒戸数分) ⑤青少幼年だより ⑥月刊誌『同朋』リニューアル10周年のご案内 ⑦親鸞仏教オンライン学舎チラシ